

その挑戦が 型やぶり

Keep Innovating.

和田慶子
経営学部3年次

市村千香子
文化学部4年次

型やぶりの挑戦者からのメッセージ

今しか出来ない事を
思いっきり!!!!

学祖 荒木俊馬の砂像

砂像づくりにチャレンジ ～京産大に荒木俊馬が蘇る?!～

「夢や興味」の実現に向かって果敢に挑戦する学生をサポートする京都産業大学独自のプログラム「サギタリウス・チャレンジ」。文化学部4年次の市村さんと経営学部の和田さんが取り組んだ「砂像プロジェクト」は、鳥取県出身の市村さんが、学生に知名度が低いふるさとの魅力をPRしたいと、砂丘が有名な鳥取の砂を使った砂像をキャンパスに作ることを計画。その想いにサークルの1年下の後輩、和田さんが共鳴し、一緒に取り組んだ。選んだ

砂像のモデルは学祖・荒木俊馬。「挑戦」を体現し続けた大学の創設者を蘇らせたいと、台風で思うように作業が進まないなどのトラブルに見舞われながら、約3トンの砂を使い4ヶ月かけて砂の彫刻を完成させた。学祖のエピソードや残された言葉をキャンパス内外の多くの人に伝えるためSNSでの発信も行っている。「学生のうちしか出来ないことを、思いっきりしたい」。そう語るチャレンジャーたちの姿に、砂像もどことなく満足そうだ。



京都産業大学

2015年、50周年を迎えます

● 経済学部 ● 経営学部 ● 法学部 ● 外国語学部 ● 文化学部 ● 理学部 ● コンピュータ理工学部 ● 総合生命科学部

2014年4月外国語学部が変わります。

型やぶりの挑戦をもっと詳しく ▶ <http://www.kyoto-su.ac.jp>